

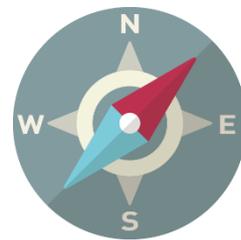
統計調査員行動指針「5つの誓い」

いま これから
～時代の“現在”を積み重ね“未来”につなぐ『羅針盤』を作る～

船舶には当然の羅針盤。これがなければ、どこから来たのかも、現在地も、これからの航路も分かりません。

では、統計がなければどうなるでしょう？大阪府の人口、物価、賃金、失業率、景気、GDP等は、全て統計により明らかにされるものです。

統計がないと、過去も現在も分からず、未来を見通せずに進む路を見誤るかもしれません。



統計は、大阪府という巨大船を導く『羅針盤』です。私たちは、『羅針盤』づくりの最前線を任された公務員として、誇りと使命感を持って各自職務を遂行します。

その合言葉として **統計調査員行動指針「5つの誓い」** を定めます。

1. 統計調査を適切・確実に実施します

統計調査を適切な方法で行い正しい結果を得ることは、正確な統計づくりの第一歩です。

従事する調査の目的や内容をよく理解した上で、定められた方法、手順を遵守して一連の調査活動を適切・確実に実施します。

2. 分かりやすく丁寧に説明します

正確な統計づくりのため、統計調査への回答は法律あるいは条例上の義務ですが、事務的・心理的負担からなかなか応じていただけないケースが見られます。

調査対象の皆様の御理解・御協力があつての統計調査です。身だしなみや立ち居振る舞い、話し方に気を付けながら、誠意を持って分かりやすく丁寧に説明します。また、回答いただくことへの感謝の気持ちを忘れません。

3. 秘密を守ります

統計調査に際して知り得た秘密を漏らすことは、法令で固く禁止されています。

安心してありのままを回答いただけるよう、あらゆる場面で秘密を守ります。

4. 調査員証・調査書類を厳重に管理します

調査員証は調査対象の皆様の信用を得るため、必ず携行し提示しなければなりません。また、調査書類は個人情報・企業情報の記載の有無にかかわらず、統計調査の根幹を成す大変重要なものです。

紛失や盗難に遭うことのないよう、調査活動中はもちろん、自宅においても厳重に管理します。

5. 安全・安心を心がけます

統計調査員の安全・安心は適切・確実な統計調査の大前提であり、調査対象の皆様の安全・安心にもつながるものです。

日頃から事故防止及び体調管理に十分留意し、仕事の中で気付いたこと・気になったことは速やかに大阪府の担当者に報告・連絡・相談します。